

## ‘シャインマスカット’の栽培拡大と品質向上に取り組んでいます

島根ぶどう‘デラウェア’の複合品種として推進している‘シャインマスカット’の平成26年販売額が1億円を超えました。

一層の栽培拡大と品質向上を目指し、普及活動に取り組んでいます。

### ＜普及活動の背景とねらい＞

ぶどうは島根県の代表的な園芸品目です。主力の‘デラウェア’加温栽培では、近年の燃油価格高騰により上昇した生産コストが、経営を圧迫しています。

そこで、燃油使用量が少ない‘シャインマスカット’との品種複合を進め、収益向上を図ることを目的に活動しています。

### ＜普及活動の内容＞

生産者・JA・県で構成する推進体制「シャインマスカット戦略推進プロジェクト」が設置され、‘シャインマスカット’の生産拡大を推進しており、その一貫として次の普及活動を行っています。

#### ○栽培面積の拡大

栽培研修会の開催

収益と労働時間の調査・分析

#### ○果実品質の向上

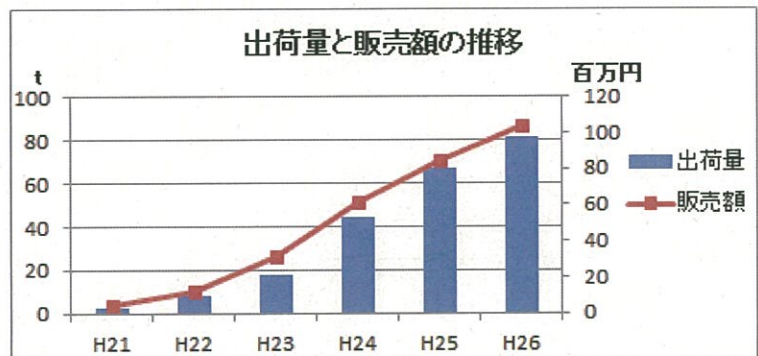
栽培暦の作成・改訂

実証ほの設置（房づくり技術の向上、カスリ症低減技術の確立）

### ＜普及活動の成果と今後の展開＞

平成23年に「平成27年の栽培面積23ha」とした目標に対して、平成26年の栽培面積は27.9haと目標を上回り、また、栽培者数は約230名になりました。

今後は、秀品率の向上と早期出荷に向けて、着果基準の厳守と小房づくりを推進する考えです。



問い合わせ先：技術普及部果樹技術普及課(担当：長岡義治、仁宮英生) TEL 0853-22-6942

E\_mail:nougi@pref.shimane.lg.jp